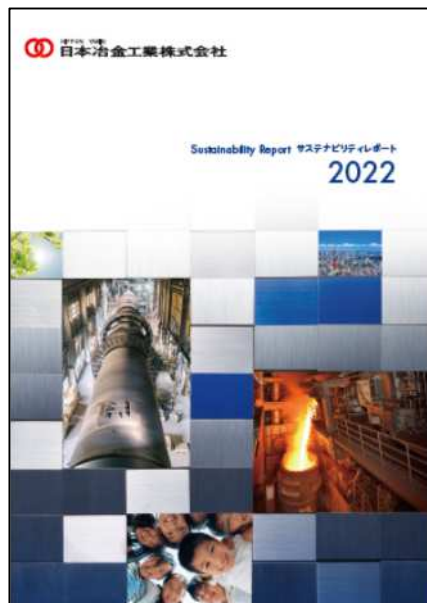


## 「サステナビリティレポート 2022」発行のお知らせ

当社はこのたび「サステナビリティレポート 2022」を発行いたしました。

本レポートでは、当社グループがどのように社会・環境のサステナビリティに貢献し、お客さまに価値を提供することで、当社自身のサステナビリティを実現しようとしているのかを説明しています。

### ■「サステナビリティレポート 2022」



#### 目次

日本冶金工業の概要

日本冶金工業の価値創造

サステナビリティ

重要課題1 社会に貢献する商品の提供

重要課題2 事業活動を通じた地球環境への負荷低減

重要課題3 安全で安定したモノづくりの実現

重要課題4 全ての人に平等で働きがいのある職場づくり

重要課題5 持続可能なパートナーシップの構築

重要課題6 社会環境に適応したコーポレート基盤の進化

財務実績

「サステナビリティレポート2022」では、当社が中・長期的な取り組み課題として特定した**6つの重要課題**ごとに活動報告をまとめています。

本レポートは当社ウェブサイトからダウンロードできます。

<https://www.nyk.co.jp/sustainability/>

### ■「サステナビリティ 2022」の主な内容

#### CO<sub>2</sub>削減への取り組み

・「カーボンレス・ニッケル製錬への挑戦」を特集し、原料を天然資源のニッケル鉱石からリサイクル原料（都市鉱山）へシフトする取り組みを紹介

・TCFD 提言に基づく気候変動に伴うリスクと機会を開示

・サプライチェーン全体の CO<sub>2</sub> 排出量を把握するため、スコープ 3 ( ) を試算

スコープ 3 とは、スコープ 1（事業者自らによる温室効果ガスの直接排出）、スコープ 2（他社から供給された電気、熱、蒸気の使用に伴う間接排出）以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）

#### 2022 年 1 月に本格稼働した最新鋭の高効率電気炉（E 炉）の紹介

#### 人権、ダイバーシティ、人材育成やワークライフバランスの取り組みの紹介

当社は本レポートを通じてステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深め、より良いサステナビリティ経営を推進してまいります。